

DuEX データ関連人材育成プログラム関西地区コンソーシアム データサイエンスインターンシップ実施要項（企業様向け）

インターンシップの条件について

目的：高度データ関連人材（学生）を産業界に送り込み、企業等の現場で就業体験を積むことを通じてより専門的かつ高度な知識・技術に触れながら、実務力を高め、自主的に行動できる人材を育成する。

対象学生：大阪大学、神戸大学、和歌山大学、滋賀大学、奈良先端科学技術大学院大学、大阪府立大学、大阪市立大学のいずれかに在籍している、データサイエンスに興味を持つ修士及び博士学生

報酬：有償の場合

企業様と学生との間に実質的な指揮命令関係があり、学生の作業により得られる利益・効果が企業様に帰属する場合は、学生が労働者とみなされます。労働の対価については、最低賃金法を踏まえた適切な時給金額を設定願います。

無償の場合

学生の作業が実業務と関係のない企業での研究や研修への参加の場合は、学生は就業体験とみなされますので、給与や報酬は不要です。なお、企業と学生との間に実質的な指揮命令関係等があるなど、学生が労働者とみなされることがないように、プログラムの内容や期間の設定にはご留意願います。

（参考）経産省の企業向けインターンシップガイドの 20 ページ参照

<https://www.meti.go.jp/policy/economy/jinzai/intern/guidebook-katsuyo.pdf>

実施期間：2 週間から 3 か月、企業様と学生とで相談の上決定

※実施日の合計が 7 日間以上 90 日以内であること

※途中で休日を挟んだり、午前中のみや特定の曜日を実施日としても構いません

実施形態・時間等：週 2 日 x 7 週間など、企業様と学生との間で、授業等の兼ね合いを考慮・相談の上決定

※大学での研究を優先し、学業に支障が生じないよう配慮願います。

経費支給対象：実施日の交通費、遠方先（東京など）での実施に係る交通費及び宿泊費

学生の単位認定（ご参考）：

下記いずれかの条件を満たした場合に「データサイエンス インターンシップ」2 単位修了

a) 「データサイエンス インターンシップ（2 単位）」

※インターンシップ実施日数が 14 日以上 90 日以内で 2 単位を修了

b) 「データサイエンスインターンシップ I（1 単位）」に加え、

「データサイエンスインターンシップ II（1 単位）」

※インターンシップ実施日数が 7 日間以上 14 日未満で 1 単位とし、2 単位を修了

注釈：7 日間以上とは、1 週間（勤務日 5 日）以上とし、1 週間の中に休日での自己研修も含む

インタラクティブ・マッチング参加について

インターンシップ実施に向けた、企業様と学生とのマッチング会です。

企業様と学生それぞれに、自身の研究や自社紹介プレゼンを行っていただき、意見交流や質疑応答をする事で相互理解を深め、企業様と学生の要望がマッチした場合にインターンシップが決定します。

内容：①学生による、自身の研究成果がどのように社会実装されるかのイメージを含めた、
10分間のプレゼンテーション

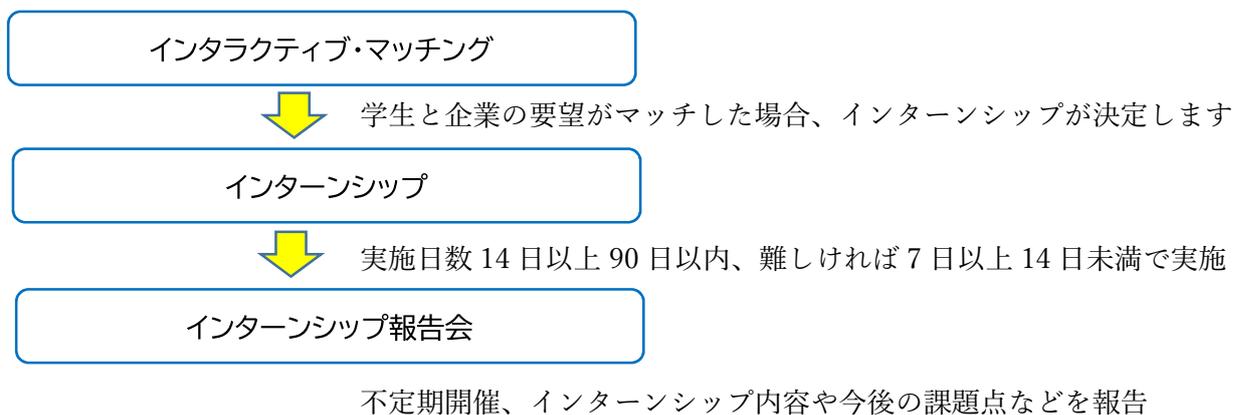
②企業様の自社紹介プレゼン（各社10分程度）及びインターンシップ（想定案）紹介

③質疑応答、フリートーク

ご用意頂くもの：10分間のプレゼンテーション資料

（自社ご紹介、インターンシップ内容紹介→インターンを受入れた場合に学生に課す課題・テーマ（案）を組込んで作成下さい）

インターンシップの流れ



協定書・覚書等について

〈大阪大学の学生を受入の場合〉

必要に応じて、企業様ご指定の様式を、大阪大学数理・データ科学教育研究センター（MMDS）データ関連人材育成プログラム事務局（mmds-duex@sigmath.es.osaka-u.ac.jp）までお送りください。

〈大阪大学以外の学生受入の場合〉

各大学の規定に従いお取り交わしをお願い致しております。

インターンシップ決定後、企業様にてご準備いただくこと

1. 機密保持・保険についての項目を含む、学生本人との契約書・誓約書（必要に応じて）
2. 学生個人とのインターン実施日程・条件の調整、仕事内容（課題）の事前設定
（メールのやり取りは企業様の社内機密に触れない可能な範囲でデータ関連人材育成プログラム（DuEX）事務局 mmds-duex@sigmath.es.osaka-u.ac.jp に CC を入れてください。）

◎お問い合わせ等はデータ関連人材育成プログラム（DuEX）事務局までお願い致します。

問い合わせ先 mmds-duex@sigmath.es.osaka-u.ac.jp